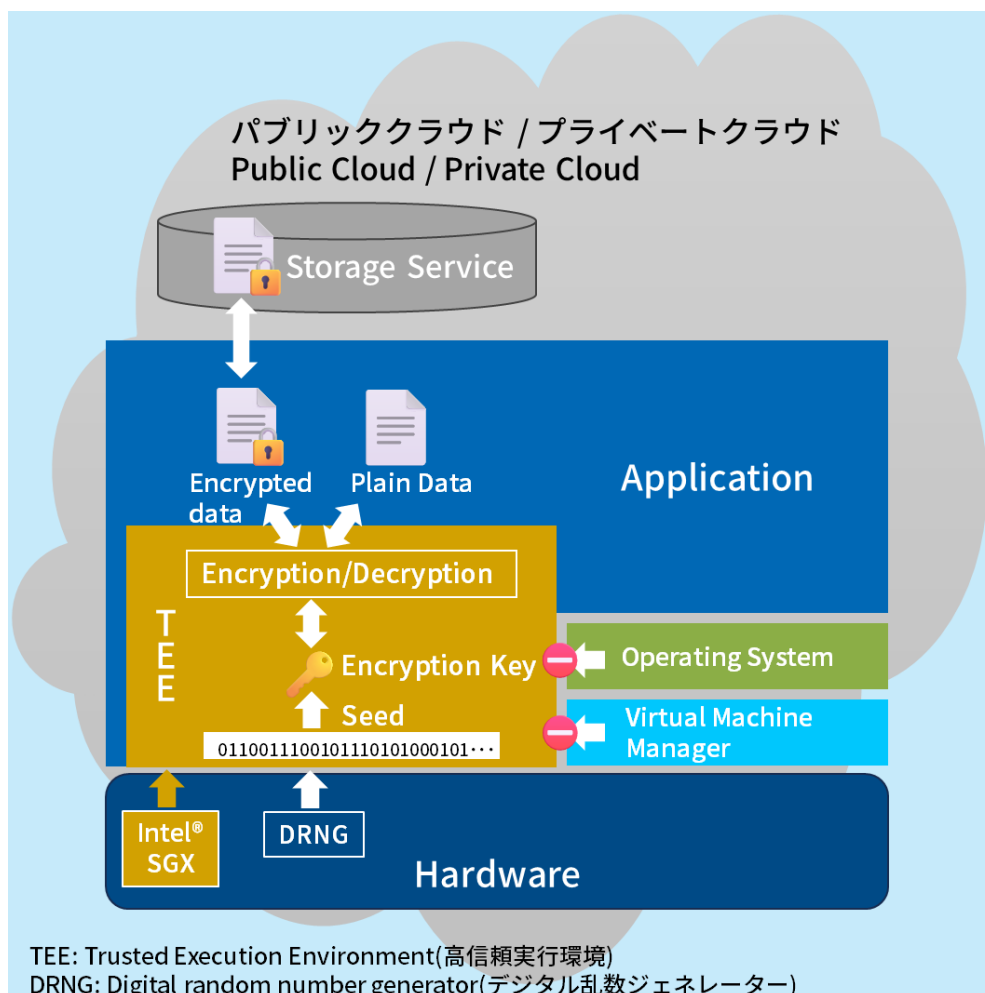


強固な鍵管理によるデータセキュリティ技術

暗号鍵の機密性と完全性を確保して、利用者のデータを厳格に保護するセキュリティ技術を実現します

#レジリエンス



///技術課題

クラウドサービスプロバイダの暗号鍵管理に人的ミスや内部不正などのインシデントが発生すると、データセキュリティが破られてしまいます。

///研究目標

クラウドの暗号鍵管理に関するインシデントを抑制してデータセキュリティを確保し、コストや利便性に優れたクラウドサービスを安全に利用します。

---要素技術

- TEE(Trusted Execution Environment)、とくにintel® SGXでのソフトウェア開発ノウハウ
- NTTデータのパブリッククラウド利用実績から得た知見

---市中技術差異点

- クラウド環境に本技術を適用して、人的ミスや内部不正による暗号鍵の漏えいを抑止
- 暗号化・復号の処理をスケールアウト可能にし、既存の鍵管理システム等と同等かそれ以上の処理性能を実現可能

---適用ビジネス

公共・金融・法人分野において、パブリッククラウドでのBYOE(Bring Your Own Encryption)、HYOK(Hold Your Own Key)、BYOK(Bring Your Own Key)に適用（サービス提供予定時期：2026/3Q）